

法人税

所得税

源泉税

消費税

国際課税

相続贈与

通則法

地方税

裁判裁決

その他

# 事例から学ぶ 税務の核心

～ひたむきな税理士たちの研鑽会～

<第81回> 令和5年度改正条文を読んで

大阪勉強会グループ 著

(濱田康宏・岡野訓・内藤忠大・白井一馬・村木慎吾)

〔前回(第80回)は No3752 (令和5年5月15日号) に掲載いたしました。〕

令和5年度大綱公表後、改正法が成立し、関連する政令・省令も公布された。大綱段階では不明確だった点を中心に、実務的に興味あるいくつかのトピックを条文で確認してみた。読みにくい。

sample

sample

sample

## 1 はじめに

濱田) 令和5年度改正法案が成立し、無事公布されました。大綱段階から、法律になって変わ

sample

sample

sample

長めの記事を掲載させていただきます。

内藤) 改正税法の条文は、税務通信データベースの法令集では、法律部分はすぐに更新が行われましたね。有り難い限りです。

岡野) e-GOV 法令検索も早めに更新が行われました。税務研究会のサイトに朝刊だけありませ

sample

sample

sample

!条文  
、るの

がし...  
です。

濱田) また、内藤さんが無償で提供して下さっている条文カラー化閲覧ソフト「条文調理

います。

**ポイント** 最新条文は、以前と比べ、か  
。ただ  
かる。

## 2 消費税の2割特例

濱田) 売上消費税額の2割を申告納税すれば済むという、消費税の2割特例は、まず条文の位置から確認が必要になります。

!条文  
、るの

15号  
(以下「平成28年改正法」)の附則に、以下の条文が追加されました。元の経過措置が平成28年改正法の附則であるため、このような構成に